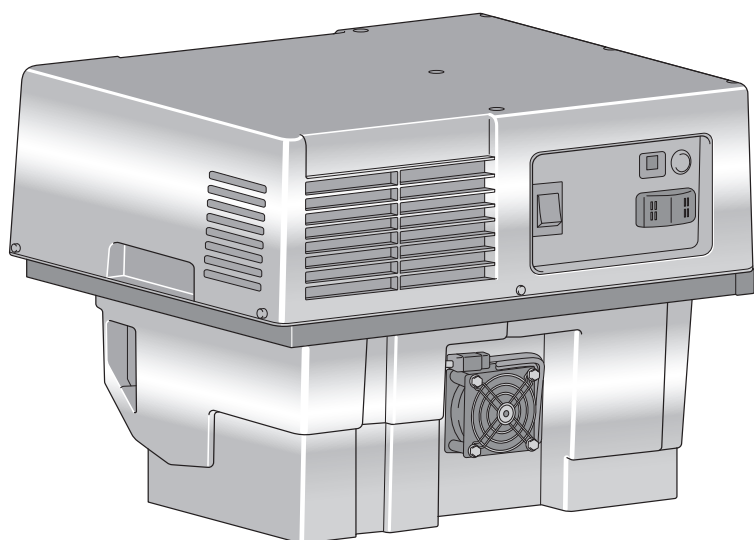




小型モバイル冷凍機 取扱説明書



株式会社デンソー

このたびは、小型モバイル冷凍機をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- この取扱説明書は、小型モバイル冷凍機をいつも安全かつ快適にご使用いただくための、正しい取り扱い、簡単な点検・整備内容、および故障時の対応について、説明してあります。ご使用前に必ずお読みください。
- ご不明な点がございましたら、以下のお客様サポート Web サイトからお問い合わせください。

URL : https://www.denso-solution.com/products/commvehicle_mobile-refig/

© 2022–2026 by DENSO CORPORATION

All rights reserved. This material may not be reproduced or copied, in whole or in part, without the written permission of DENSO Corporation.

【 目 次 】

知っておいていただきたいこと

- 1 . 取扱説明書の内容について 1
- 2 . フロン排出抑制法について 1

安全にご使用いただくために

- 1 . 安全上のご注意 2
- 2 . 表示の説明 2
- 3 . 冷凍機使用時の注意事項 3
- 4 . AC アダプター（別売り）使用時の注意事項 6
- 5 . 修理時の注意事項 10

長く最適にご使用いただくために

- 1 . ご使用上のお願い 11
- 2 . 始業前 11
- 3 . 配送中 12
- 4 . 終業後 12

冷凍機の部品配置について

- 1 . 部品配置図 14

操作・表示部について

- 1 . 各部の説明 15

操作方法について

- 1 . 電源ケーブルの挿入および抜き取り 16
- 2 . 操作方法について 18
- 3 . 設定温度の切替方法 19
- 4 . 除霜するには 21
- 5 . 冷凍機の状態確認について 22

毎日の運行後の排水処理

- 1 . 排水について 23

冷凍機の取り付けおよび取り外し方法について

- 1 . 冷凍機の取り付けおよび取り外し 25

冷凍機のメンテナンスについて

- 1 . 日常・定期点検項目一覧 28
- 2 . 定期交換部品について 28

冷凍機の故障について

- | | |
|---------------------|----|
| 1 . 故障かなと思ったら | 29 |
| 2 . ダイアグコード一覧 | 29 |

製品仕様

- | | |
|-------------------|----|
| 1 . 製品仕様一覧表 | 30 |
|-------------------|----|

冷凍機の保証について

- | | |
|----------------------|----|
| 1 . デンソー冷凍機の保証 | 31 |
|----------------------|----|

知っておいていただきたいこと

1. 取扱説明書の内容について

本取扱説明書は、オプションを含む小型モバイル冷凍機（以下、冷凍機）のお取り扱いに関する注意事項、正しい使用方法、メンテナンス、故障時の対応について説明しています。

お客様の冷凍機仕様にはない装備の説明が記載されている場合があります、お客様の冷凍機仕様と説明内容が一致しない場合がありますのでご了承ください。

冷凍機の仕様は、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

2. フロン排出抑制法について

本製品は、フロン排出抑制法の対象製品となり、法律上、冷凍・冷蔵機器の管理者（使用者）に下記項目が義務付けられます。

法改正により、義務を怠ると行政指導などを経ることなく、即座に罰金が科せられるなどフロン排出に関わる規制が強化されています。適切な運用をお願いします。

- ・ 3 か月に 1 回以上、機器の簡易点検を実施する。各機器の点検内容は、「冷凍機のメンテナンスについて（P28）」を参照。
- ・ フロン類の漏えい、機器の故障を確認した場合は、速やかに修理対応（お客様サポート Web サイトからの申し込み）をする。
- ・ 点検、整備、および修理の内容と結果を記録し、機器を廃棄した後も 3 年間保存する。
- ・ 製品に対する、フロン類の充てん、回収は、第一種フロン類充てん回収業者で行う。
- ・ フロン類が回収された後の機器の処分を依頼する際には、引取証明書の写しを交付する。
- ・ フロン類の回収依頼書の写し、委託確認書の写し、引取証明書を交付・保存する。

必ずお読み
ください

安全にご使用いただくために

1. 安全上のご注意

冷凍機を安全に使用していただくため、記載の注意事項についてよくお読みいただき、必ずお守りください。

2. 表示の説明

 危険	“ 取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷 * ¹ を負う危険が想定され、発生時の緊急性が高いこと ” を示します。
 警告	“ 取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷 * ¹ を負う危険が想定されること ” を示します。
 注意	“ 取り扱いを誤った場合、使用者が傷害 * ² を負う危険が想定されるか、または物的損害 * ³ の発生が想定されること ” を示します。
	“ してはいけないこと（禁止事項） ” を示します。
	“ していただきたいこと（指示事項） ” を示します。
<注意>	“ 製品が破損したり、正常に動作しなかったり、性能を発揮できないこと ” を示します。
[アドバイス]	“ 知っておくと作業をする上で役立つ情報 ” を示します。
[参考]	“ 知っておいていただきたい知識、知っておくと便利な知識 ” を示します。

*1: 重傷とは、失明やけが、やけど（高温／低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院や長期の通院を要するものを指します。

*2: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などを指します。

*3: 物的損害とは、車両、積荷、家屋、家財、家畜、ペットなどに関わる拡大損害を指します。

3. 冷凍機使用時の注意事項

危険



走行中に冷凍機のスイッチを操作しないでください。

周囲の状況などへの注意が不十分になったり、運転を誤ったりして、交通事故の原因になります。車両を停車させてから操作してください。

警告



この取扱説明書に指定している使用方法、使用環境条件以外では、使用、保管しないでください。

製品が故障する恐れがあります。



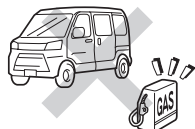
可燃性ガスが漏れる恐れのある場所では、冷凍機を運転しないでください。

発火の原因になります。



ガソリンスタンドなど爆発の可能性がある大気中で、冷凍機を運転しないでください。

気化したガソリンへの引火により、爆発、発煙、火災の原因になります。



揮発性・引火性のあるものを断熱ボックス（お客様準備品）に入れないでください。

断熱ボックス内で気化したガソリンへの引火により、爆発、発煙、火災の原因になります。



冷凍機の異常時、故障時は、冷凍機を速やかに停止してください。

異常、故障のまま冷凍機を使用すると、漏電、感電、発煙、火災の原因になります。



冷凍機の運転中は、ファンなどの回転体に触れないでください。

ファンによるけがの原因になります。



空気の吸い込み口や吹き出し口には、棒や手を入れないでください。

内部で回転しているファンにより、けが、故障の原因になります。



⚠ 警告



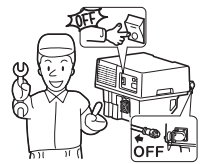
冷凍機使用の場合は、当社指定の AC アダプター（別売り）もしくは電源ケーブル（別売り）を使用してください。

当社指定品以外の物を使用した場合、発煙、発火、感電の原因になります。



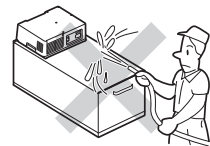
冷凍機の清掃、点検、整備時は、冷凍機の主電源スイッチを OFF にした後、電源ケーブルを取り外してください。

主電源スイッチを ON にしたまま、電源ケーブルを取り外すと、けが、故障、感電の原因になります。



冷凍機および断熱ボックス（お客様準備品）に水を掛けたり、水で洗淨しないでください。

冷凍機の故障、漏電、感電の原因および、断熱ボックス内の氷付着、または積荷の品質低下の原因になります。



冷媒やコンプレッサーオイルが漏れた場合は、眼や皮膚への付着、吸入、誤飲が起きないようにしてください。

凍傷、失明、肺炎など健康障害を起こす恐れがあります。



冷媒の漏れを発見した場合は、直ちにお客様サポート Web サイトで修理の申し込みをしてください。

本来の性能を発揮できなくなるだけでなく、積荷の品質低下などの原因になります。



冷凍機が冠水した場合は、使用せず、直ちにお客様サポート Web サイトで修理の申し込みをしてください。

電気回路の故障、漏電、感電の原因になります。



冷凍機カバーなどの樹脂部品にオイル・潤滑剤・溶剤・洗剤を付着させないでください。万一、オイル・潤滑剤・溶剤・洗剤が樹脂部品に付着した場合は、確実にふき取ってください。

オイル・潤滑剤・溶剤・洗剤が樹脂部品に付着すると、樹脂部品に亀裂が発生し、重大な事故や製品の故障の原因になります。

⚠ 注意



冷凍・冷蔵が必要な積荷の配送に使用してください。

目的外の用途で使用する、本来の性能を発揮できなくなるだけでなく、積荷の品質低下などの原因になります。

注意



長時間の保管には使用しないでください。

連続使用時間は 8 時間を目安とし、使用後は必ず電源を OFF してください。
長時間運転した場合、冷凍機から結露水があふれ出して荷物を濡らす恐れがあります。



冷凍機を高温環境下（40℃以上）で使用しないでください。

保護回路が働き、冷え不良や作動が停止する原因となります。
換気などをして使用場所が高温にならないようにしてください。



断熱ボックス（お客様準備品）を高温体に近づけないでください。

断熱ボックスの損傷をまねき、本来の性能を発揮できなくなるだけでなく、積荷の品質低下などの原因になります。



冷凍機に乗る、足を掛けるなどの行為をしないでください。

けが、故障の原因になります。



冷凍機を高所から落としたり、蹴ったりして強い衝撃を与えないでください。

けが、故障の原因になります。



冷凍機の上に物を載せないでください。

故障の原因になります。



断熱ボックス（お客様準備品）の上に物を載せないでください。

スイッチの誤操作や、吸気をふさいだ場合は作動停止の原因になります。



冷凍機は平らな面に水平に設置してください。

冷凍機が傾くと作動を停止するため、冷え不良の原因となります。



冷凍機は固定された面に設置してください。

強い衝撃が加わり故障の原因となります。



排水ホースは指定の物を使用してください。

水漏れの原因となります。

⚠ 注意



排水ホースから正しく排水されていることを毎日点検してください。

排水されていない場合は、つまりの可能性があるので使用を中止し、冷凍機やホースにつまりがないか確認してください。

また、正しく排水されている場合は、排水を捨てないで運転を続けると、凍結し、排水容器からあふれることがありますので、毎日、排水容器の水を捨ててください。



水濡れが問題となる積荷は、被水しないよう処置してください。

取り付け構造上、振動により冷凍機の水滴が積荷に落下する場合があります。

4. AC アダプター（別売り）使用時の注意事項

⚠ 警告



AC アダプターは、直射日光の当たる場所で使用、保管しないでください。

発熱、発火の原因となります。



AC アダプターは、単相交流 100 V、50/60 Hz を使用してください。

他の電源を使用すると、冷凍機の故障、発煙、火災の原因になります。



AC アダプターは指定以外の物を使用しないでください。

けが、発熱、発火、感電、冷え不良の原因となります。



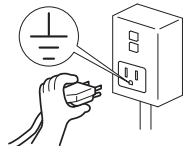
電源に使用する機器は、雨水など、水が掛からない場所に設置してください。

雨水など水が掛かると、発煙、火災、漏電、感電の原因になります。



電源コンセントは、アース端子付きコンセントを使用してください。

規定のコンセント以外を使用すると、故障、漏電、感電の原因になります。



使用しないときは、AC アダプターを電源コンセントから抜いてください。

埃などにより発煙、火災、漏電、感電の原因になります。

警告



AC アダプターに水を掛けたり、水で洗淨しないでください。

冷凍機の故障、漏電、感電の原因になります。



AC アダプターを加工したり、無理な曲げ、引っ張り、ねじりなどの力を加えたりしないでください。また、AC アダプターの上に物を載せないでください。

AC アダプターが破損して、発煙、火災、漏電、感電、発熱の原因になります。



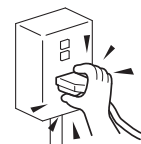
濡れた手で、AC アダプターのプラグなどの電気部品に触れたり、スイッチを操作しないでください。

漏電、感電の原因になります。



AC アダプターのプラグを抜く場合は、プラグを持って抜いてください。

配線部を引っ張ってプラグを抜くと、線の一部が断線して、発熱や発火の原因になります。



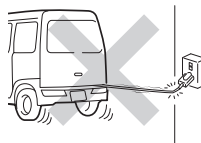
異臭や煙などの異常に気づいたときは、直ちに AC アダプターの使用を中止してください。

電気回路の故障、漏電、感電の原因になります。



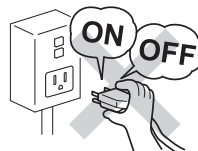
AC アダプターを定置の電源コンセントに接続したまま車両を動かさないでください。

AC アダプターを定置の電源コンセントに接続したまま車両を動かすと、機器が破損して、発煙、火災、漏電、感電の原因になります。



AC アダプターのプラグの抜き差しによる、冷凍機運転の開始または停止をしないでください。

故障、漏電、感電の原因になります。



警告



冷凍機の運転中は、AC アダプターを取り外さないでください。
電気回路の故障、漏電、感電の原因になります。



雷が鳴っている場合は、AC アダプターを使用したり、AC アダプターや周辺の電気部品に触れたりしないでください。
落雷による、発煙、火災、漏電、感電の原因になります。



電源コンセントに接続する際は電源コンセントの定格容量をお守りください。
発熱、発火、感電の原因となります。



AC アダプター同士を重ねて使用しないでください。
発熱、発火の原因となります。



周囲温度が急変する場所への移動は避けてください。
電気回路の故障、感電の原因となります。



熱が籠る場所で使用しないでください。
発熱、発火の原因となります。



不安定な場所に設置したり、吊るした状態で使用しないでください。
電気回路の故障、感電の原因となります。



周囲に可燃物を置かないでください。
発熱、発火の原因となります。



AC アダプターのプラグ、コンセントの周辺に埃が付着している場合は、乾いた布でふき取ってください。
そのまま使用すると火災、感電の原因になります。



AC アダプターのコードの上に物を載せないでください。
AC アダプターのコードの破損により発煙、火災、漏電、感電の原因になります。



AC アダプターのコードを束ねて使用しないでください。
発熱、発火の原因になります。



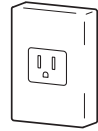
通電中の AC アダプター本体に長時間触れないでください。
長時間皮膚に触れたままになっていると、低温やけどの原因になることがあります。

注意



電源コンセントは、毎日点検をしてください。損傷している場合は、速やかに修理してください。

電源コンセントが損傷したまま使用すると、故障、漏電、感電の原因になります。



強い衝撃を与えないでください。

機器の破損、けがの原因になります。



使用前に AC アダプターのプラグがコンセントにしっかり差さっていること、緩みがないことを確認してください。

プラグがしっかりと差さっていないまま使用すると、発煙、火災、漏電、感電の原因になります。



AC アダプターは正弦波入力対応品です。正弦波出力のコンセントで使用してください。

その他の波形を入力すると故障の可能性があります。不明なときはお問い合わせください。

[参考]

- ・保護機能が作動したときは通電ランプ（緑）が消灯して通電を停止します。
- ・保護機能が作動して通電停止した場合は、一度 AC アダプターのプラグを電源コンセントから抜いて、しばらくしてから再度 AC アダプターのプラグを挿して、通電ランプ点灯を確認してから使用してください。

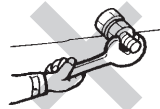
5. 修理時の注意事項

警告



専門業者以外の方は、絶対に分解、修理をしないでください。

分解・修理に不備があると、異常動作によるけが、漏電、感電、発煙、火災の原因になります。



冷凍機の改造、仕様変更をしないでください。

発煙、火災、漏電、感電など重大な事故の原因になります。



規格品、規格容量以外のヒューズを使用しないでください。

銅線、針金など規格外の物をヒューズとして使用すると、発煙、火災、漏電、感電の原因になります。



必ずお読み
ください

長く最適にご使用いただくために

1. ご使用上のお願い

冷凍機を長く最適に使用していただくため、また、積荷の品質を保つために、下記のことをお守りください。

2. 始業前

エバポレーターや断熱ボックス（お客様準備品）内の氷の付着を点検して、着氷しているときは解氷してください。

着氷した状態で使用すると、製品の故障、製品の性能を損なう原因になります。

[参考]

冷凍機を長時間使用すると、排水経路やエバポレーターに氷が付着し堆積することがありますので、下記の方法で解氷する必要があります。

- ・ 解氷方法： 冷凍機の運転停止後、断熱ボックスの扉を開放して自然解氷する。

1週間に1回5分以上、冷凍機を運転してください。

定期的に冷凍機を運転しないと、製品の故障、製品の性能を損なう原因になります。

積荷と断熱ボックス（お客様準備品）内は積み込む前に必ず適温に冷却してください。

積荷の適温が保たれないと、積荷の品質が低下します。

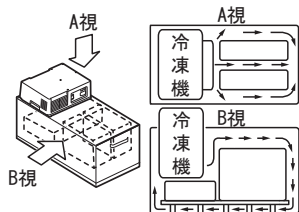


予冷は日陰で行ってください。

炎天下での予冷は、断熱ボックス（お客様準備品）内の冷却性能低下や場合によっては冷凍機が運転停止する恐れがあります。

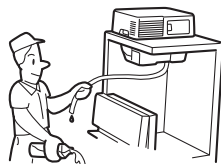
冷気が断熱ボックス（お客様準備品）内を対流するように、積荷と断熱ボックス内壁の間に隙間を設けて積み込んでください。

積荷と断熱ボックス内壁の間に隙間がないと冷気が対流せず、断熱ボックス内の温度が均一でなくなり、積荷の品質が低下します。



排水容器（お客様準備品）内の排水を点検して、排水があるときは捨ててください。

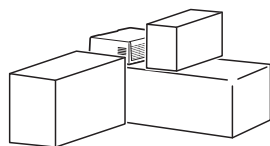
排水がない場合は冷凍機、ホースのつまりの恐れがありますので、冷凍機を外し、つまりを確認してください。



3. 配送中

冷凍機の空気の吸い込み口や吹き出し口を防がないように、周囲との距離をとってください。

吸・排気が妨げられると、本来の性能を発揮できなくなります。



できるかぎり日陰に駐停車してください。

炎天下に車両を駐停車すると、断熱ボックス（お客様準備品）内の冷却性能に影響する場合があります。



冷凍機運転中の断熱ボックス（お客様準備品）の扉は迅速に開閉し、積み下ろししてください。

断熱ボックスの扉を開けている時間が長くなる程、断熱ボックス内の冷気が断熱ボックス外へ逃げて庫内温度が上昇します。



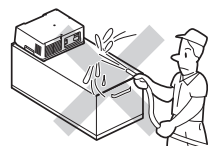
車両での使用時に、夏場など冷凍機周辺温度が上がるときは、ドアの開閉や、カーエアコンを利用し冷凍機周囲温度を下げてください。

断熱ボックス（お客様準備品）内の冷却性能に影響します。

4. 終業後

水掛け洗浄をしないでください。

水掛け洗浄をすると、故障の原因になります。



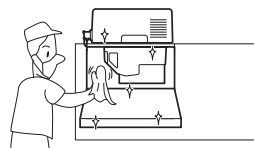
断熱ボックス（お客様準備品）の扉を開放して断熱ボックス内を乾燥させてください。

断熱ボックス内を乾燥させないまま使用すると、氷が付着する原因になります。



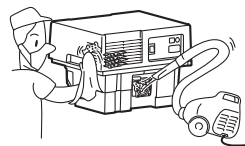
断熱ボックス（お客様準備品）内を掃除し、清潔にしてください。

清潔を保たないと、積荷の品質が低下します。



コンデンサーやエバポレーターの吸・排気口にゴミや埃などが付着している場合は、手や掃除機などで取り除いてください。

ゴミや埃などが付着したまま使用すると、本来の性能を発揮できなくなります。



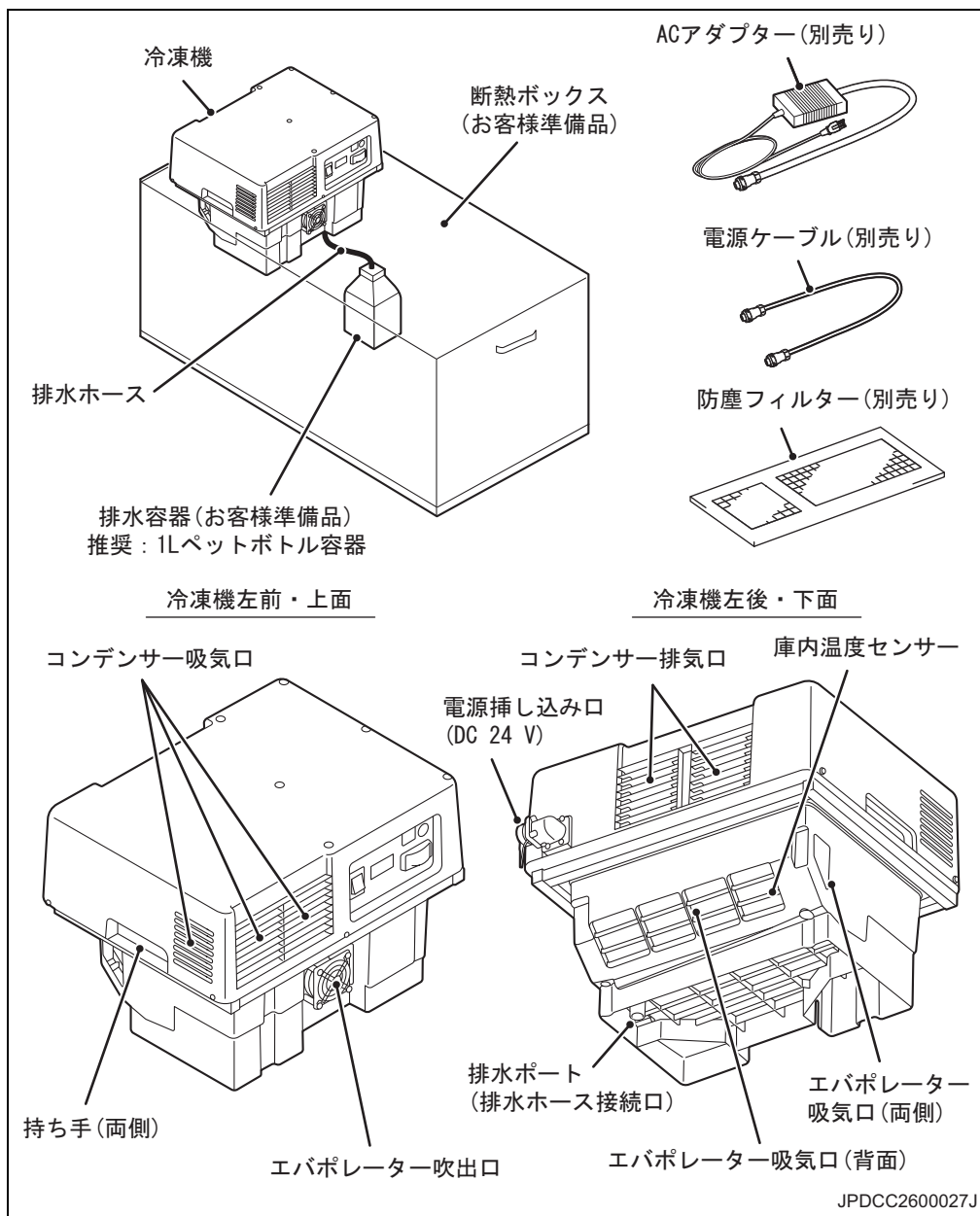
結露水が断熱ボックス（お客様準備品）内の排水容器（お客様準備品）にたまるので、排水処理を1日に1回を目安に実施ください。

水が一定以上たまると、冷凍機からあふれ出し荷物を濡らしたりする恐れがあります。

必ずお読み
ください

冷凍機の部品配置について

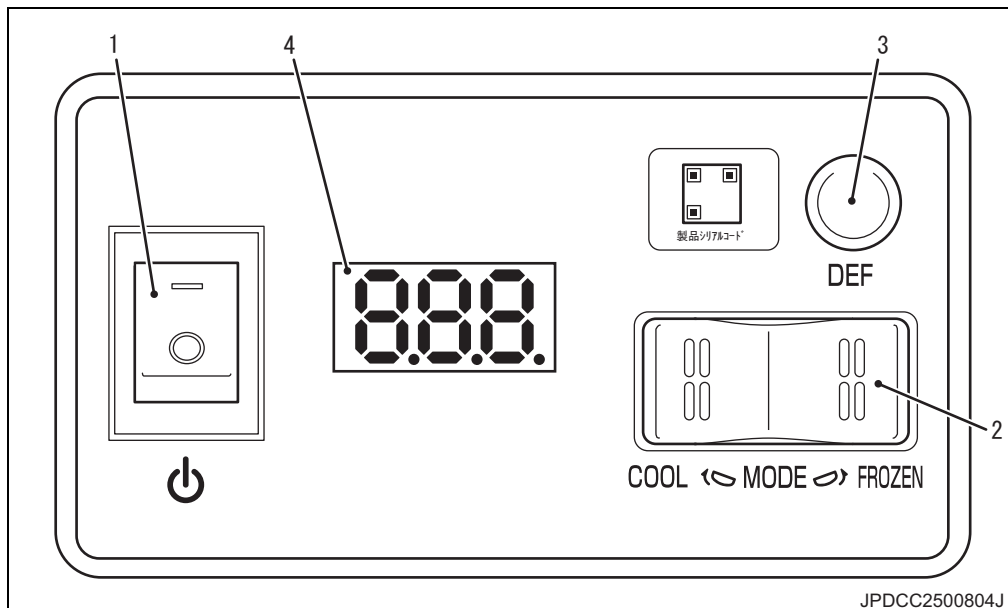
1. 部品配置図



必ずお読み
ください

操作・表示部について

1. 各部の説明



No.	名称	説明
1	主電源スイッチ	冷凍機の運転の開始／終了を行います。
2	温度設定切替スイッチ	温度設定のモードの切り替えを行います。
3	除霜スイッチ	・ 手動による除霜運転を行います。 ・ 設定温度の変更を行います。
4	表示部	庫内温度や異常ダイアグを表示します。

操作方法について

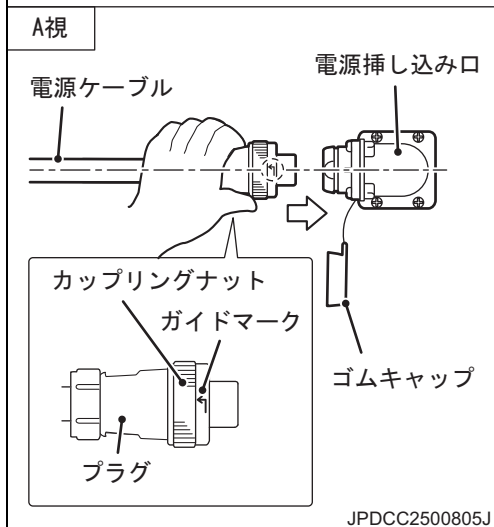
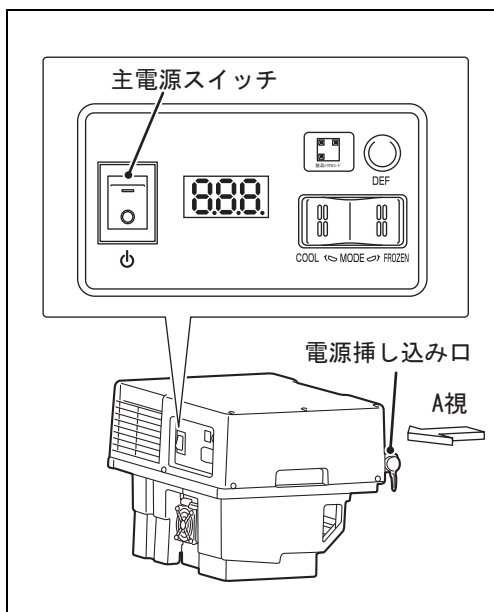
1. 電源ケーブルの挿入および抜き取り

1-1. 電源ケーブルの挿入

- 1) 主電源スイッチ  の OFF (○) 側を押します。
- 2) ゴムキャップを冷凍機の電源挿し込み口から外します。
- 3) 冷凍機の電源挿し込み口中心と電源ケーブルのガイドマーク  を合わせ、電源ケーブルのプラグ部を持って真横からまっすぐに挿し込みます。

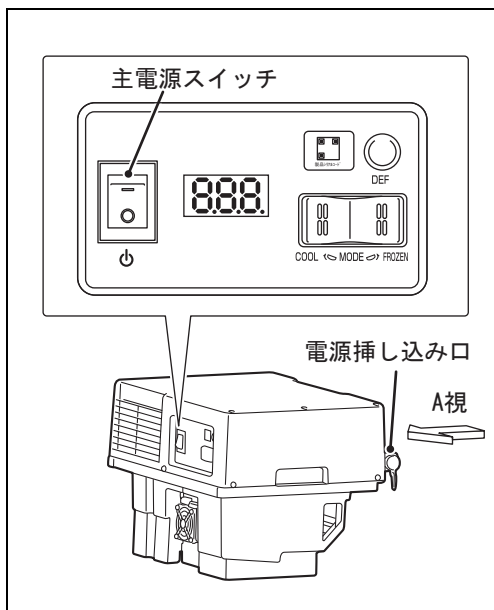
<注意>

- ・ 挿入時には、カップリングナット部を持たないでください。
- ・ カチッとロック音ができるまで挿し込んでください。電源ケーブルを引っ張らずにプラグを掴んでください。



JPDCC2500805J

1-2. 電源ケーブルの抜き取り



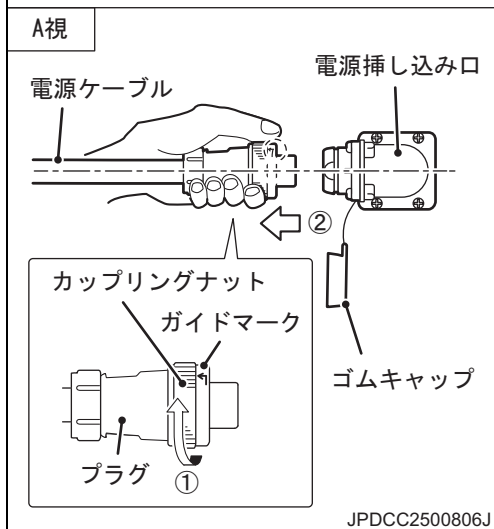
1) 主電源スイッチ  の OFF (○) 側を押します。

2) 電源ケーブルのカップリングナットを上側に 45 度回転させて、そのまま電源挿し込み口から真横に引き抜きます。

<注意>

冷凍機作動中に電源ケーブルを抜かないでください。

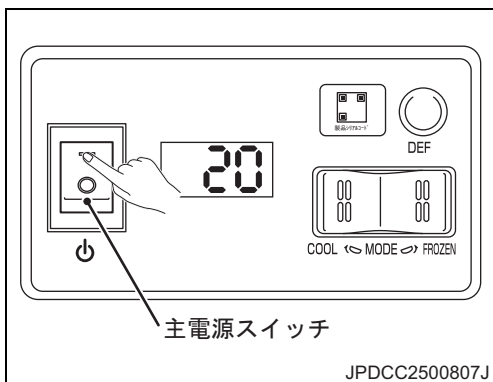
3) ゴムキャップを本体側の電源挿し込み口に取り付けます。



JPDCC2500806J

2. 操作方法について

2-1. 冷凍機を運転するには



1) 電源ケーブルが挿し込まれていることを確認します。

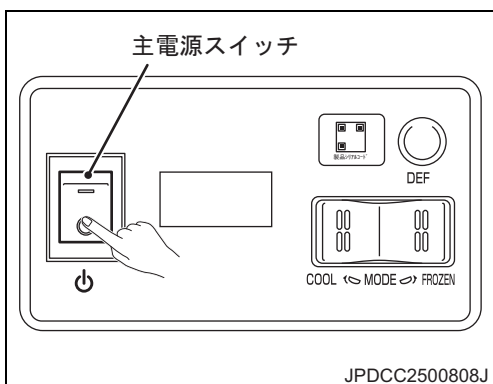
2) 主電源スイッチ  の ON (－) 側を押します。

冷凍機の運転が開始し、庫内温度を表示します。

[参考]

- ・ 冷凍機が傾いていると作動を停止するため、運転を開始しない場合があります。

2-2. 冷凍機を停止するには



1) 主電源スイッチ  の OFF (○) 側を押します。

冷凍機の運転が停止し、表示が消灯します。

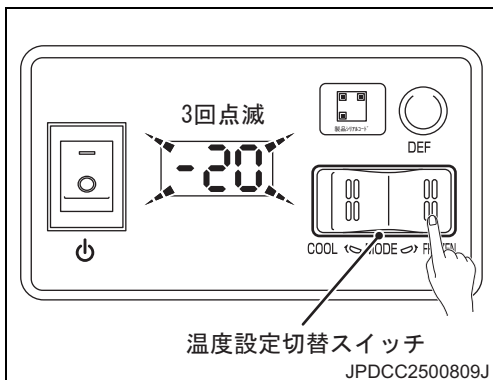
<注意>

冷凍機停止前に電源ケーブルを抜かないでください。

3. 設定温度の切替方法

出荷時の設定温度は、冷凍は -20°C 、冷蔵は 5°C に設定されています。

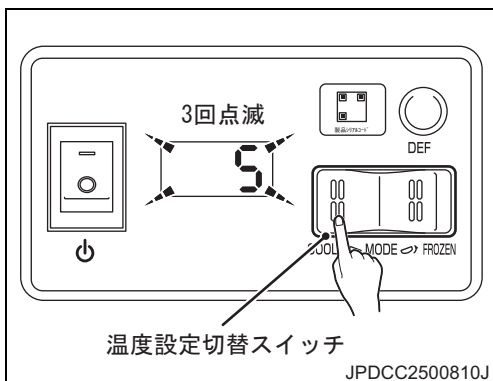
3-1. 冷凍で使用する場合



- 1) 温度設定切替スイッチ  の
FROZEN（冷凍、右）側を押します。

表示部に現在の設定温度を3回点滅表示した後、庫内温度を表示します。

3-2. 冷蔵で使用する場合



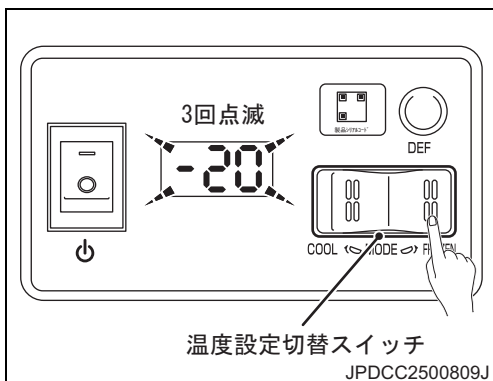
- 1) 温度設定切替スイッチ  の
COOL（冷蔵、左）側を押します。

表示部に現在の設定温度を3回点滅表示した後、庫内温度を表示します。

3-3. 任意の設定温度で使用する場合

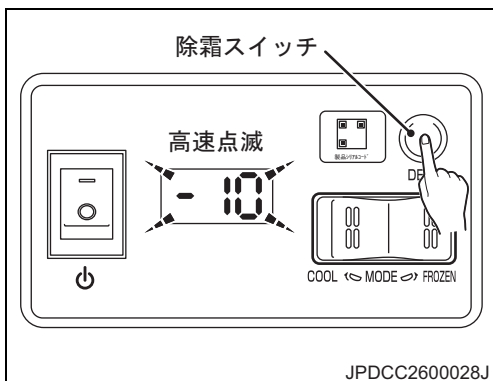
<注意>

- ・ 冷凍機の吹き出し温度は設定温度より 3℃ほど低くなる場合があります。
例：2℃設定の場合、吹き出し温度は -1℃ほどになります。
- ・ 積荷の氷結予防には冷凍機の吹き出し口直前に積まないことをお勧めします。
- ・ 加温機能は無いため庫内温度は周囲温度より高くはなりません。



- 1) 温度設定切替スイッチ  の FROZEN（冷凍、右）、または COOL（冷蔵、左）の設定したい側を押します。

表示部に現在の設定温度を表示した後、3 回点減します。



- 2) 「3 回点減」中に除霜スイッチ  を 1 回押すと高速点減に変わり、設定温度が変更出来るようになります。
- 3) -20℃～20℃の範囲で「高速点減」中に除霜スイッチ  を 1 回押すごとに 1℃ずつ下がります。

[参考]

- ・ -20℃からさらに押すと 20℃になります。

- 4) 希望の設定温度になったら除霜スイッチから手を離します。
- 3 秒後に設定温度が確定します。

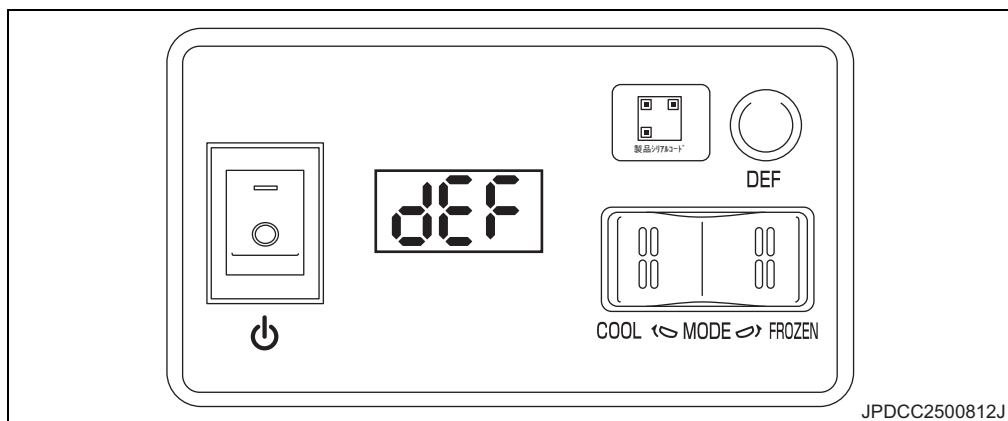
4. 除霜するには

除霜には、自動除霜と手動除霜があります。

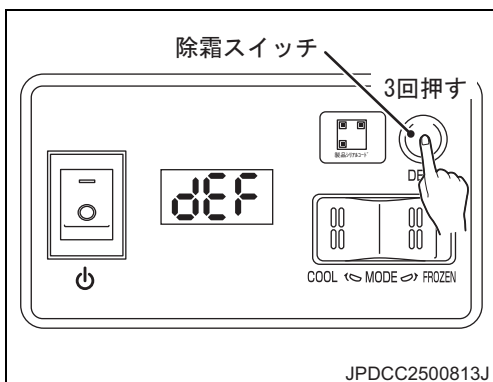
長期間連続して冷凍機を運転する場合、エバポレーターに氷が付着します。そのままにしておくと冷却効果が低下しますので、エバポレーターが凍結した際は、手動除霜をして、付着した氷を溶かしてください。

4-1. 自動除霜

- ・ 冷凍機の運転中、センサーやタイマーにより、自動的に除霜運転を開始します。
- ・ 除霜運転中は、冷凍機の表示部に dEF が点灯します。
- ・ 除霜が完了すると、自動的に冷凍運転を再開します。



4-2. 手動除霜するには



- 1) 冷凍機の運転中に除霜スイッチ  を3回押します。

表示部に dEF が点灯すると、除霜運転を開始します。

[参考]

- ・ 庫内温度が 0℃以上などの条件によっては、除霜運転を開始しない場合があります。
- ・ 除霜が完了すると、自動的に冷凍運転を再開します。

[アドバイス]

除霜中に除霜スイッチ  を3回押すと、除霜運転をキャンセルできます。

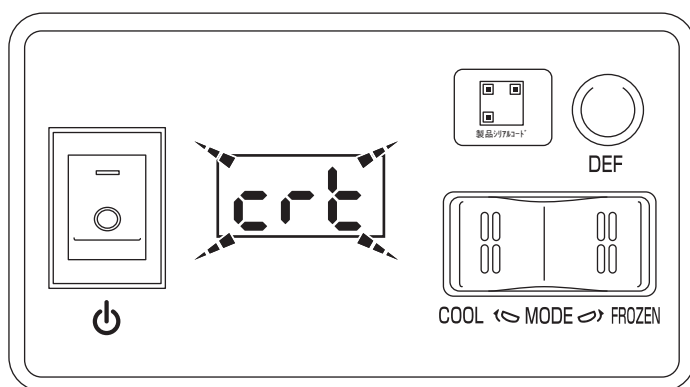
5. 冷凍機の状態確認について

冷凍機の累計使用時間により、主電源スイッチを入れた際、表示部に「crt」を3回点滅表示した後、庫内温度を表示するようになります。

「crt」の点滅表示は、冷凍機の交換推奨のお知らせです。その際は、お客様サポート Web サイトからメンテナンスをお申し込みください。

[参考]

「crt」3回点滅表示は、交換いただくまで、主電源スイッチを入れる度に表示します。



JPDCC2500814J

毎日の運行後の排水処理

1. 排水について

冷凍機内で発生した結露水を、断熱ボックス内の排水容器にためています。水が一定以上たまると排水容器からあふれ出し、車内や荷物を濡らす恐れがありますので、必ず1日に1回を目安に、排水容器の水を捨ててください。

1-1. 排水するには



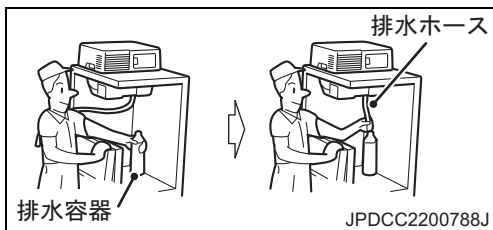
- 1) 冷凍機底面に接続した排水ホースを排水容器から外し、排水容器にたまった水を捨てます。

<注意>

冷凍機から排水ホースを極力外さないでください。

取り外す場合は、常温になってから外してください。

冷凍での使用直後はホースとポートが凍り付いて破損につながる恐れがあります。



- 2) 水を捨てた後、排水容器を戻し、排水ホースを差し込んでください。

<注意>

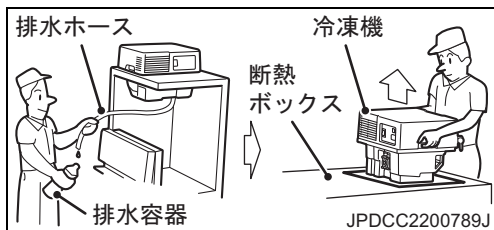
排水容器は断熱ボックスに確実に固定してください。

排水ホースの取り付けが緩いと水漏れの恐れがあります。

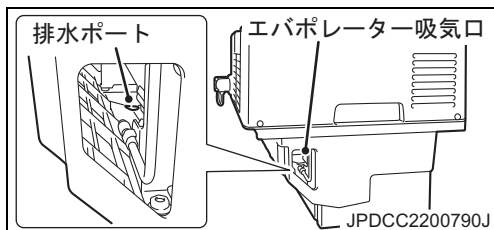
排水ホースは確実に排水容器に差し込んでください。

1-2. 排水容器に水がたまっていない場合

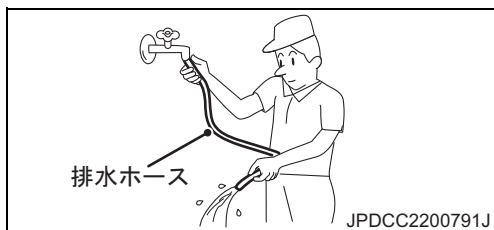
- ・ 冷凍機内部、排水ホース内部につまりがある可能性がありますので使用を中止し以下を実施してください。



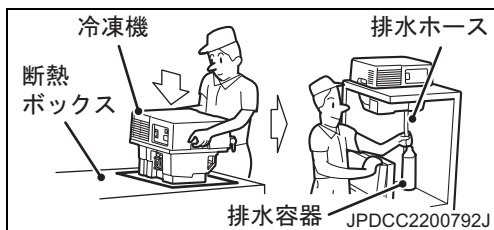
- 1) 排水ホースを排水容器から取り外し、冷凍機を断熱ボックスから取り外します。



- 2) エバポレーター吸気口から内部をのぞき、つまりがなければ点検してください。つまりがある場合は異物を除去してください。



- 3) 冷凍機から排水ホースを取り外し、排水ホースにつままりがないか点検してください。つまりがある場合は異物を除去してください。

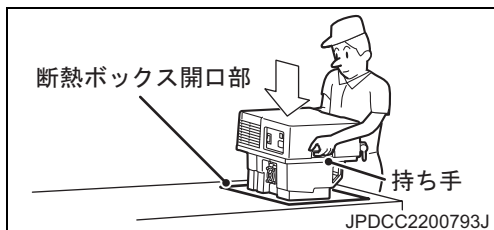


- 4) 冷凍機内部、排水ホース内部のつまりを除去した後、取り付け手順に従い冷凍機と排水ホースを断熱ボックスへ設置してください。

冷凍機の取り付けおよび取り外し方法について

1. 冷凍機の取り付けおよび取り外し

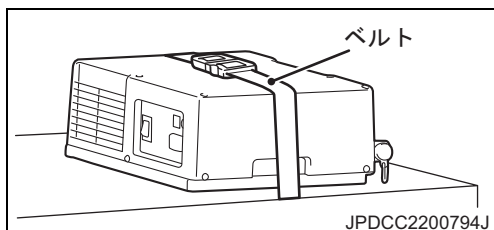
1-1. 冷凍機の取り付け



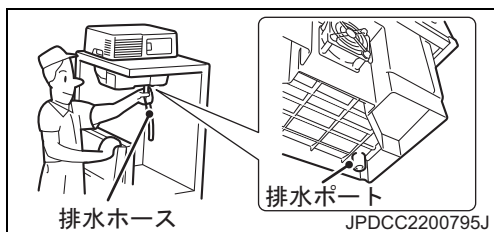
- 1) 冷凍機の下部と断熱ボックス開口部の位置を合わせながら冷凍機を断熱ボックスにゆっくりと押し込みます。

<注意>

冷凍機はイラストの向きに取り付けてください。反対に取り付けた場合は、製品の性能を損なう原因になります。冷凍機を持ち運ぶ際は、冷凍機の両側側面の持ち手を利用してください。



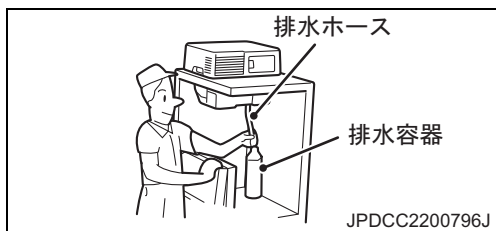
- 2) 冷凍機中央部分をベルトで固定します。



- 3) 排水ホースを冷凍機底面の排水ポートに確実に差し込みます。

<注意>

排水ホースは当社指定品を使用してください。
排水ホースはオイルや石鹼水などの潤滑剤を使用せずに排水ポートに差し込んでください。
排水ホースを付け忘れると結露水で断熱ボックス内の荷物を濡らす恐れがあります。

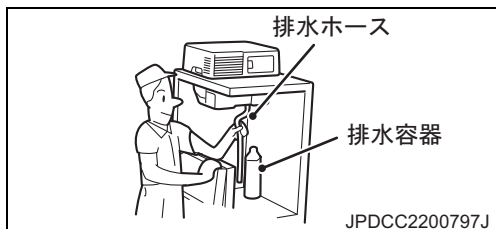


- 4) 排水ホースを断熱ボックス内に設置した排水容器に確実に差し込みます。

<注意>

排水容器は断熱ボックス内に確実に固定してください。

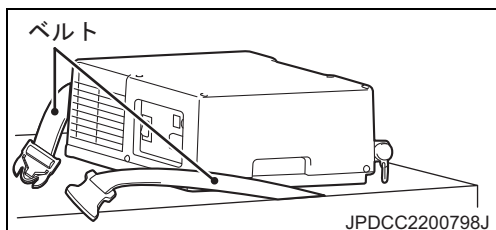
1-2. 冷凍機の取り外し



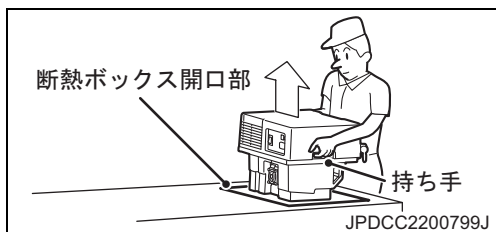
- 1) 排水ホースを断熱ボックス内に設置した排水容器から抜きます。

<注意>

冷凍機を取り外す場合は、電源 OFF 後、断熱ボックス内を十分に乾燥させてから取り外してください。
乾燥が不十分な場合は、冷凍機から排水がこぼれる可能性があります。



- 2) 冷凍機中央部分を固定しているベルトを外します。



- 3) 冷凍機を断熱ボックスからゆっくりと引き抜きます。

<注意>

冷凍機を持ち運ぶ際は、冷凍機の両側側面の持ち手を利用してください。
冷凍機を保管する場合は、ビニール袋や段ボールに入れるなど、汚れや埃が付着しないように保管してください。

冷凍機のメンテナンスについて

1. 日常・定期点検項目一覧

以下の点検で異常を確認した場合は、お客様サポート Web サイトからメンテナンスをお申し込みください。

1-1. 日常点検

点検部品／箇所		点検内容	備考
冷凍機	外観	冷凍機吹き出しダクトと断熱ボックス開口部の勘合部や外観などに破損がないことを確認してください。	風漏れ、密閉性に問題ないか確認してください。
	コンデンサー排気口	ファンの作動、風の流れを確認してください。	故障時は、お客様サポート Web サイトからご連絡ください。
	エバポレーター吹出口		
断熱ボックス	外観	冷凍機吹き出しダクトと断熱ボックス開口部の勘合部や外観などに破損がないことを確認してください。	風漏れ、密閉性に問題ないか確認してください。
	ボックス内	結露するので、使用後は扉を開け、よく乾燥させてください。	-
排水容器	排水	確実に水が排水容器に排出されているか、1日1回点検してください。	排水されていない場合は、「排水容器に水がたまっていない場合(P22)」に従い冷凍機内部、排水ホース内部のつまり点検を実施し使用してください。

1-2. 定期点検

点検部品／箇所		点検目安	点検内容
冷凍機*	コンデンサー 吸気口・排気口	1 か月	埃、ゴミのつまりがないことを確認してください。
		3 か月	著しい破損がないことを確認してください。
	排水ポート	1 か月	排水ホースが確実に差し込まれていることを確認してください。

*：オプションで防塵フィルターの設定が可能です。詳しくはD-mobicoのHPの製品紹介を参照ください。

2. 定期交換部品について

以下の部品交換が必要な場合は、お客様サポート Web サイトからメンテナンスをお申し込みください。

- 断熱ボックスは定期的な交換をお勧めします。
- 外観で劣化状態（摩耗、損傷など）を確認できる場合は部品交換をお勧めします。

冷凍機の故障について

1. 故障かなと思ったら

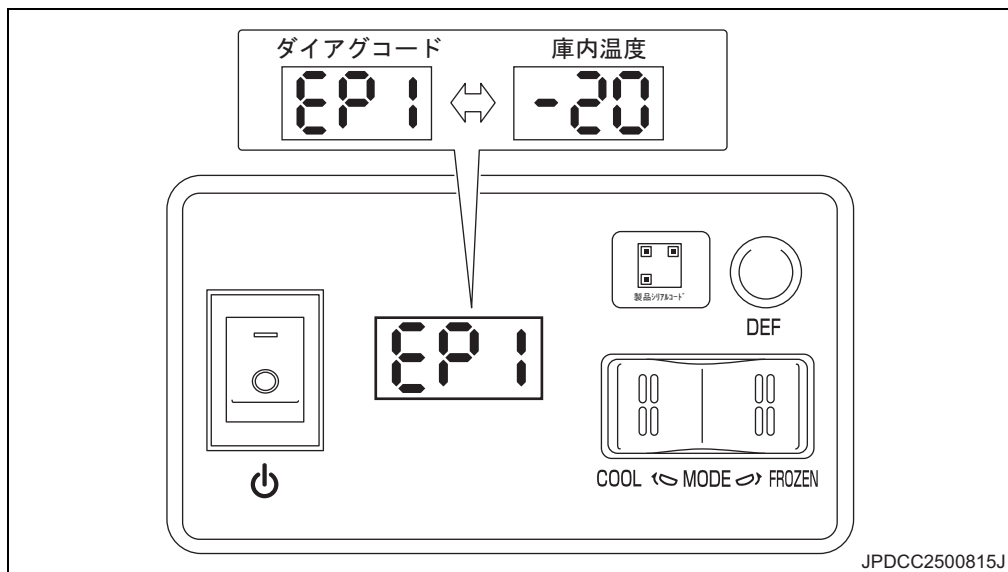
「故障かな？」と思われる症状が生じたときは、冷凍機の使用を一時中止して、以下のお客様サポート Web サイトを参照してください。

URL : https://www.denso-solution.com/products/commvehicle_mobile-refrig/

2. ダイアグコード一覧

本冷凍機は、異常を検出したときに、ダイアグコードと庫内温度とを交互表示させて、冷凍機に異常が発生していることをお知らせします。

ダイアグコードが表示された場合、速やかにお客様サポート Web サイトから修理を依頼してください。



冷凍機の状態	ダイアグコード	異常内容
正常運転	庫内温度	冷凍機に異常なし
異常 (運転中)	庫内温度 点滅表示	庫内温度センサー異常
		電動コンプレッサー系異常
運転停止	Et1、Et2	温度センサー異常
	EP1	冷凍サイクル高圧圧力異常
	EP2	圧力センサー異常
	EP3	冷凍サイクル低圧圧力異常
	Er0	冷凍機設置状態（傾き）異常

製品仕様

1. 製品仕様一覧表

1-1. 冷凍機仕様

項目		仕様
温度設定 (出荷時は冷凍 -20℃、冷蔵 5℃に設定されています)		-20℃～20℃ (1℃刻み)
使用温度範囲 *1	冷凍 -20℃設定	-20℃～40℃
	冷蔵 +5℃設定	5℃～40℃
冷凍能力 *2		90 W
風量 *3	クーリングファン	55 m ³ /h
	コンデンサーファン (2 個合計)	150 m ³ /h
消費電力 *3	コンプレッサー	133 W (最大 250 W)
	クーリングモーター	5 W
	コンデンサーモーター (2 個合計)	12 W
	A/C ECU (電気膨張弁含む)	10 W
	合計	160 W (最大 277 W)
冷媒充てん量 (R404A)		60 g
コンプレッサーオイル封入量 {POE (SL-170S)}		50 cc
寸法		幅 420× 奥行 358.5× 高さ 300 mm
部品総質量		6.7 kg

*1: 周囲温度が設定温度よりも低い場合は、設定温度になりません。

*2: エバポレーター吸入温度: -18℃、外気温度: 35℃

*3: 定格電圧: DC 24 V 時

1-2. AC アダプター (別売り) 仕様

項目		仕様
使用温度範囲		0℃～40℃
入力		AC 100～240 V/50～60 Hz/3.9 A MAX
出力		24 V/12.5 A(300 W)
寸法		幅 116× 奥行 254× 高さ 47 mm
本体総質量		1.6 kg

冷凍機の保証について

1. デンソー冷凍機の保証

1-1. 保証期間

- ご購入から1年間。

1-2. 保証内容

- 保証期間中に冷凍機を構成する部品、材料に製造設計上の不具合が生じ、当社がこれを認めた場合に限り、無償で冷凍機を修理いたします。

1-3. 保証の対象外

- 保証期間内であっても下記の場合は補償いたしません。
 - ・事故および落下など人的要因による故障
 - ・冷凍機の改造、分解による故障
 - ・取扱説明書と異なる使用、清掃、点検を実施されなかったことによる故障
 - ・冷凍機本体以外の付帯品
 - ・冷凍機の故障による積荷や営業損失などの費用
- 内容物については、いかなる場合も弊社は免責であり、保証はいたしません。

<販売元>

株式会社デンソーソリューション

本社 〒 448-8661 愛知県刈谷市昭和町 1-1
本社東京オフィス 〒 105-0004 東京都港区新橋 4-3-1 新虎安田ビル 9F

上記の所在地は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新情報は、以下の Web サイトでご確認願います。
<https://www.denso-solution.com/>

<製造元>

株式会社デンソー

本社 〒 448-8661 愛知県刈谷市昭和町 1-1

<お客様サポート Web サイト>

製品のお問い合わせ、別売品のご注文、修理のご依頼は Web サイトでご確認願います。

D-mobico

Q 検 索



スマートフォンや携帯からは下記 QR コードからご確認願います。



JPF300139JB

発行年月：2022年 9月
改訂年月：2026年 3月

編集発行 株式会社デンソー